

令和3年度認知症総合支援事業等 実施状況調べ結果概要

(令和3年度及び令和4年度当初、厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課実施分)

1 認知症初期集中支援推進事業状況調べ

- 初期集中支援チーム設置数 (令和4年4月1日)
53市町村 チーム数計 86 (前年度比: 1町減 1チーム減)
- 医療・介護サービスにつながった者の割合 (令和3年度)
74.03% (前年度比: 10.57ポイント減)
→大綱KPI 65%
- 訪問実人数 (令和3年度) 535人 (前年度比: 23名増)
→大綱KPI 全国40,000件 (年間)

2 認知症地域支援推進員設置状況調べ (令和4年度に配置されている認知症地域支援推進員の状況)

- 認知症地域支援推進員設置人数 (令和4年4月1日)
54市町村 514人 (前年度比: 1町 44名増)
- 認知症サポート医養成研修修了者、認知症疾患医療センター専門医等の医師を
嘱託医として地域包括センターや各市町村の担当課に配置している市町村
7市町 柏市・勝浦市・富津市・富里市・一宮町・白子町・長南町
(前年度比: 4市町増) (全国: 1741区市町村中、257区市町村)
嘱託医の業務: 推進員等からの相談に対する医療的見地からの助言 等
- 推進員研修の受講状況 (R4受講予定者含む)
新任者研修を受講済みの者 469人 (前年度比: 89名増)
現任者研修を受講済みの者 131人 (前年度比: 61名増)
→大綱KPI 2025年までに全認知症地域支援推進員が新任者・現任者研修を受講

3 認知症ケアパス活用状況調べ (令和3年度末)

- 作成済み 53市町村 (前年度比: 増減なし)
未作成: 神崎町 (令和4年度中に作成予定)
→大綱KPI 2025年までに市町村における認知症ケアパス作成率100%

4 本人ミーティング等実施状況調べ（令和3年度）

- ・ 本人が集まり、本人同士で自らの体験や必要なことを話し合い、その内容を発信、施策に反映する機会がある 12市町村（前年度比：3市町増）
千葉市・市川市・木更津市・松戸市・旭市・柏市・富津市・浦安市・印西市・白井市
・酒々井町・九十九里町（全国：1741区市町村中、257区市町村）
- ・ ピアサポーターによる本人支援の活動を行っている
3市町村（前年度比：1市増） 千葉市・我孫子市・九十九里町

→大綱KPI 2025年までに全市町村において本人の意見を重視した施策の展開

5 認知症に関する相談窓口の周知状況調べ（令和3年度）

- ・ 広報誌やホームページ等による周知 53市町村（前年度比：1町減）

→大綱KPI 2025年までに周知を行っている市町村100%

6 認知症カフェの設置状況調べ（令和3年度末）

- ・ 認知症カフェを設置している

49市町村248か所（前年度比：2町増 1か所増）

未設置：勝浦市・八街市・一宮町・大多喜町・鋸南町

令和4年度中に設置予定：鋸南町

設置時期未定：勝浦市・八街市・一宮町・大多喜町

（未設置理由）

- ・ 認知症カフェを設置運営するための知識・ノウハウ等を持っていない
勝浦市・八街市・一宮町・大多喜町

- ・ 地域に認知症カフェを設置運営するための人材がいらない
勝浦市・八街市

- ・ 認知症カフェを設置する場所がない 勝浦市・八街市

- ・ 地域住民からの認知症カフェ設置へのニーズが少ない 勝浦市・大多喜町

（検討状況）

認知症カフェの機能を他の地域資源（子どもや障害者などを含む認知症に特化しない地域交流の場等）によって実現している（活用を検討している）

鋸南町

→大綱KPI 2020年度末までに全市町村に普及

7 チームオレンジ等設置状況調べ（令和3年度）

- ・ 認知症サポーターの資質向上・地域での活動支援に資する取り組みを実施した。

21市町（前年度比：5市町増）

千葉市・市川市・木更津市・松戸市・野田市・茂原市・佐倉市・旭市・柏市・
鎌ヶ谷市・君津市・四街道市・袖ヶ浦市・白井市・富里市・匝瑳市・山武市・
栄町・九十九里町・一宮町・長柄町

- ・ ステップアップ講座を実施した 15市町（前年度比：7市町増）

千葉市・市川市・木更津市・松戸市・野田市・佐倉市・習志野市・柏市・鎌ヶ谷市・
四街道市・袖ヶ浦市・白井市・匝瑳市・山武市・九十九里町

- ・ 「チームオレンジ」又は「その他チーム」を設置している（令和3年度末）

7市町（前年度比：増減なし）

千葉市・松戸市・佐倉市・柏市・鎌ヶ谷市・白井市・九十九里町

→大綱KPI 2025年までに全市町村で、本人・家族のニーズと認知症サポーター
を中心とした支援をつなぐ仕組み（チームオレンジなど）を整備

8 認知症高齢者見守り事業実施状況調べ（令和4年4月1日）

- ・ 認知症高齢者の見守りに資する広報・啓発活動を実施している。

44市町（前年度比：4市町増）

未実施：市川市・市原市・鎌ヶ谷市・酒々井町・栄町・神崎町・多古町・一宮町
睦沢町・長生村

- ・ 認知症の高齢者の捜索・発見・通報・保護・見守りに関するネットワークが構築
されている 49市町（前年度比：3市減）

未構築：市川市・鴨川市・鎌ヶ谷市・大網白里市・長生村

9 権利擁護人材育成事業実施状況調べ（令和3年度）

- ・ 市民後見人養成事業を実施している

7市 117人（前年度比：2市増 33人増）

千葉市・市川市・木更津市・柏市・我孫子市・浦安市・山武市

- ・ 実施していない 47市町村

理由（複数選択有）：

マンパワー不足（34市町村）、研修を実施するノウハウがない（29市町村）、

研修受講希望者が少ない（いない）（20市町村）、

自治体内における必要性を把握していない（15市町村）、その他（15市町村）